

標 題 : Olive oil, an essential component of the Mediterranean diet, and breast cancer.  
オリーブ油、地中海食事の必須成分、それと乳がん

---

著 者 : E. Escrich, et al. (スペイン バルセロナ自治大学 医学部 生理学群  
細胞生物学・生理学・免疫学科)

---

掲 載 誌 : Public Health Nutr. 2011 Dec; 14(12A): 2323-32.

---

要 旨 :

目 的 : 地中海食事は、がんなどの慢性疾患の低いリスクと関連している。  
女性で最も一般的ながん、乳がんに対するこの食事の主な脂肪原料の影響に  
関する識見を得ることを、我々は目的とする。

企 画 : 動物モデルにおける乳がん発症に関する食事脂質の影響を分析した 16 件の  
実験データから、地中海食事、オリーブ油と乳がんリスクに関する国際的な  
文献という観点で。

設 定 : 乳がんに対するオリーブ油および地中海食事の影響に関する実験およびヒトの  
データ。

対 象 : 誘発乳がんの動物モデル、および文献中のヒトおよび実験の研究。

結 果 : エクストラバージンオリーブ油(EVOO)が豊富な食事は実験乳がんに対して負の調節  
作用を発揮し、高コーン油食事で得られる促進作用よりもずっと小さい。

エクストラバージンオリーブ油は乳腺腺がん、低い腫瘍の攻撃性に対応する臨床  
的挙動および形態学的特徴を与える。

他の食事脂質との関連でこの特異的な影響は、体重および性的成熟に対する  
低下効果と関連する可能性がある。

さらにエクストラバージンオリーブ油は、細胞膜の構成、シグナリングタンパク質  
の活性および遺伝子発現など種々の分子的な変化を腫瘍に引き起こす。

これらの変化全てが、低い増殖、高いアポトーシスおよび低い DNA 損傷を  
引き起こす可能性がある。

これらの結果は、適度な量で摂取されたときに文献で報告されたオリーブ油  
の好ましい影響と共に、乳がんリスクに対するエクストラバージンオリーブ油の有益  
な影響を示唆している。

結 論 : 適度な量で一生にわたるエクストラバージンオリーブ油の摂取は、健康的な選択  
と見え、乳がんの良い影響をする可能性がある。

キーワード : 地中海食事、オリーブ油、乳がん

---